

■ ゲーテ研究の権威

木村 謹治

きむら きんじ

出身地 五城目町

1889年（明治22年）～1948年（昭和23年）

ベルリン大学に留学し、「ファウスト」を研究。東京帝国大学文学部教授となる。ゲーテ研究の世界的権威として、ゲーテ賞、アードレル勲章を受章する。博文館の『独和辞典』は長く人々に親しまれる。



年譜

- 1889年 五城目町に生まれる。
- 1913年 東京帝国大学卒業、第四高等学校教授。
- 1920年 ベルリン大学で「ファウスト」を研究。
- 1924年 東京帝国大学文学部ドイツ文学科助教授。
- 1932年 同大学教授となる。
- 1933年 『若きゲーテ研究』で文学博士。主任教授。
- 1937年 日本最初の『和独大辞典』を刊行。
- 1938年 ドイツ政府からアードレル勲章を受ける。
- 1940年 『木村・相良独和辞典』を出版。
- 1948年 東京都で没。59歳。